

## 第2回 市民病院の今後のあり方に関する協議

### 議事要旨

日 時	平成30年5月30日（水） 午後2時5分～午後2時35分	
場 所	碧南市民病院 2階 講義室	
委員	出席者 ■出席 □欠席	<p>■禰宜田市長      ■松井副市長</p> <p>■加藤委員          ■水野委員          ■長田委員</p> <p>□生田委員          ■奥村委員          ■鈴木並生委員</p> <p>■三島委員          ■杉浦三雄委員      ■山中委員</p> <p>□杉浦友則委員      ■杉浦三代枝委員   ■禰宜田委員</p> <p>■神谷委員          ■永坂委員          □神谷委員</p> <p>□鈴木玲子委員      ■對馬委員          □森田委員</p> <p style="text-align: right;">市長・副市長含む出席者計15名</p>
傍聴者	9人	
事務局	<p>金沢総務部長 杉浦健康推進部長 亀岡病院長 杉浦誠副院長 杉浦厚副院長 金澤副院長 古久根看護部長 永谷市民病院経営管理部長 生田経営企画課長 山本行政課長 片山資産活用課長 齋藤健康課長 杉浦医事経営課長 伊藤管理課長 中川経営企画課長補佐 野村医事経営課企画推進係長</p> <p style="text-align: right;">事務局合計16名</p>	
会議開催にあたって	事務局より、本日の議事録及び資料は市のホームページで公開することを説明。	
会 議 次 第	<p>1 あいさつ（市長）</p> <p>2 市民病院の今後のあり方に関する協議の回答案について</p>	
次第1	（市長あいさつ）	
次第2	参考資料により事務局より説明	
次第2について委員からの主な発言		
委員	<p>新たに病院を建設することが前提となっているが、費用はどのくらいを見込んでいるのか。</p> <p>どちらかの病院を使用しながら、経費を抑えつつ医療の充実を図っていくということではなくて、新しい場所に建設するということなのか。</p>	
事務局	<p>建設経費は、しっかりとした積算をしているわけではないが、一般的に碧南市民病院レベルのものであれば、200億円から300億円程度だと想定している。</p> <p>新病院の建設が前提かどうかという点は、経営統合した場合、どちらの市民病院も施設が老朽化しており、お互いの病院を長寿命化していくというよりも、新しい病院を作って規模から見直したほうがよいという考えである。</p>	

委員	<p>200億円から300億円かけて両方が一緒になっても赤字の病院を作ることになる。例えば、各市で100億円ずつ出し合って病院を建設するよりも、今の病院を活用したほうが将来の碧南の財政を考えると、あえて新しい市民病院を建設してまで一緒になる必要はないという感じがした。</p>
委員	<p>まず、今回の状況について簡単に説明をお願いしたい。</p>
事務局	<p>平成30年1月に西尾市で、碧南市民病院と西尾市民病院の統合に関する協議の申し入れをしたらどうかという協議が行われた。経営統合も選択肢の一つとして検討してもらえないかという申し入れが西尾市からあった。</p> <p>それを受けて、碧南市ではどう回答していくかということはこの会議や職員、市議会、各種団体の皆さんにご意見を伺いながら進めてきた。</p> <p>本日は、その検討した結果を回答案としてまとめたものをお示ししている。</p>
委員	<p>経営が厳しいという理由で協議の要望が出されたのか。</p>
事務局	<p>どちらの病院も赤字の状況であり、今後単独では市民病院を維持することが難しいということを西尾市は考えている。</p>
市長	<p>碧南市としては統合するという発想はなかった。</p> <p>課題は認識していたが、当時は独自でいろいろな手法で改善していこうというスタンスであった。</p>
委員	<p>働く側と利用する側にとっていい病院であることを望む。</p>
委員	<p>仮に一つの病院になった場合、診療が大変になるのではないかと。相当大きな病院にする必要があるのではないかと。市民の立場を理解し、診療してもらえないとか予約がなかなか取れない状況にならないようにしてほしい。</p>
委員	<p>建設を前提としている点が少し気になる。新たな建設場所がないのではないかと。以前、災害があった場合、この病院は使えないと聞いたことがある。耐震化をしっかりやって、この場所でやるということであれば問題ないと思う。</p>
事務局	<p>建設については、西尾市も碧南市の病院は建設後40年程度経過している。今後建て直しが迫っている状況にある。新しく経営統合する中で、大幅なリニューアルも含む意味で、碧南側に病院があればということである。</p> <p>アンケート調査でも、現在の場所を含むということも想定している。</p> <p>統合して一つの病院となると、どうしても両市の市境ということだと、矢作川沿いということになり、それが災害時にどうかという点は十分承知をしている。</p> <p>現段階では、どこの場所にといった細かい場所を指定して西尾市へ回答することは考えていない。碧南市側に病院があるということならば協議を進めたいという趣旨である。</p>
市長	<p>碧南市側でもいいということで、西尾市が碧南市と同様の手続きを行ってコンセンサスを得て回答を得られれば次の段階になってくる。</p> <p>碧南市側では駄目だということであれば話は終わる。その後は、碧南市独自で病院の建て替えなどいろいろなことを検討していく。</p>

委員	<p>アンケート結果の中では、条件をつけずに進めたほうが良いという意見もある。本気で考えるならば、条件をつけずに協議を進めるということも一つの考えである。</p> <p>初めから条件をつけると、西尾市では合意が難しいのではないか。</p>
市長	<p>条件をつけずに協議をしてはどうかという意見は20%にも満たない。とりあえず、多くの皆さんが、碧南側ならいいよというコンセンサスがあるとの判断をした。</p>
委員	<p>市民病院ができた経緯を考えると、現在の市民病院の場所を選んだのは、市民の理解を得て進めてきたものである。</p> <p>いろいろ意見はあると思うが、西尾市に対してはこの案で提案することによってよい。矢作川周辺で建設することになると、大変な話である。南部へ建設するとしても北部からも意見が出てくる。既存の場所ということも考えの中にあるようなので、原案賛成である。</p>
委員	<p>1及び2の内容は、前回この会議で出た意見である。</p> <p>碧南市の医療の価値をどう考えていくのかということを検討してほしい。</p>
市長	<p>6月5日に市議会協議会へ報告した後、現段階ではこの回答案で西尾市に西尾市へ回答を行う予定である。</p>

以上